

2012年2月 京都市長選挙

中村和雄



市政を刷新して

“まちなか”からの タクシー追い出し ストップ!!

四条通り片側一車線化、市は何を考えているのや！ 停滞緩和なら他にもやることはあるやろ。駅タクシー乗り場問題も同じやで。根本を改善しんとあかん。
戸田 央 62歳

河原町通りを高辻通りから御池通りまで、北行一方通行にしてもらえたら、スムーズに流れるでえ〜！
高岡秀典 51歳 “そやそや”

四条通りを一車線やて、南北の通りが混雑するのが目に見えてるで。失敗したら、また想定外で責任とらずか。アアア。
岸 光之 63歳

八条口タクシー乗り場。小型・中型・大型で30台。八条通りの交通渋滞心配。日向慎吾 67歳

タクシー乗り場が無くなったら、仕事なくなる!!
松本幸二 62歳

八条口のタクシー乗り場は、二階建て駐車場にすればいい。西林春夫 62歳

四条通りや八条口の計画は、市民・タクシードライバーを無視した施策であり、全く納得がいかない。永井六郎 62歳



中村和雄 さんに期待します

中村和雄プロフィール●なかむらかずお 1954年10月10日生(57歳)。京都市北区紫野在住。弁護士(元京都弁護士会副会長)、日弁連労働法制委員会委員、日弁連貧困問題対策本部運営委員、日本労働弁護団常任幹事、自由法曹団京都支部幹事。龍谷大学法科大学院客員教授。「市民ウォッチャー・京都」事務局長。



2011年11月号外[タクシー業者版]
発行/京都市政を刷新する会
〒604-8333 京都市中京区堀川三条下ル西側 下八文字町 692
TEL075-366-3010 FAX075-366-3011
中村和雄さんが発表した「タクシー政策」を紹介します

市政刷新

タクシーは個々のお客様のニーズに対応し、
24時間営業を行い、都市生活に欠かせない
役割を担っています



2月の市長選挙でこんなに変わる!!

中村和雄のタクシー政策

今の市政は

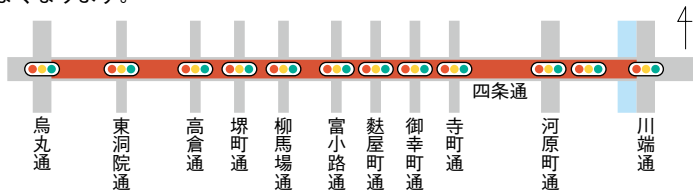
京都の“まちなか”から タクシー追い出し!?

京都市は、四条通を路線バス優先とする2車線化の決定を11月に行ない、平成25年頃には実施することを明らかにしました。

四条通(烏丸通～川端通間)の都市計画原案の内容

区間：四条烏丸～四条川端/車線の数：2車線/幅員：22m

烏丸通から川端通までの約1,120mが2車線減らされ、タクシー乗り場がなくなります。



京都駅前でもタクシー追い出し

- ① 京都駅北口乗り場の混乱放置で実車以外の入構規制まねく
- ② 八条口乗り場を改札口正面から移動・縮小計画と、タクシーの利便性、交通弱者の利便はく奪

交通弱者の利便をはく奪する 四条通の歩道拡張・車線縮小計画の変更

現在6か所ある『タクシー乗り場の撤去』を計画していることは問題です。タクシーは『公共交通機関』として、『脱車社会』『歩行者優先社会』の重要な担い手です。

京都駅北口乗り場の混乱解決

JRはじめ、関係機関と協議して地域のみなさん、タクシー関係団体の声を生かして、入り口を広げ、利用しやすい駅北口は実現できます。

八条口乗り場移動・縮小計画の変更

闇雲にタクシーを排除しようとする京都市の姿勢は問題があると考えています。京都駅八条口の問題についても、強引に実施されることがないように慎重にすすめるべきです。

市民「参加」のまちづくり

地元住民をはじめ関係者への説明が十分になされないまま、強引に都市計画決定を急ぐ京都市の姿勢は、あらためるべきです。